愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	心理学実験Ⅰ		
担当者(Instructors)	松尾 香弥子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

心理学実験について体験し、実験の計画立案、統計に関する基礎的な知識を学ぶこと、さらに実験の方法、結果の集計方法や考察の仕方など、レポートのまとめ方およびプレゼンテーションの仕方を学ぶことを目的とする。また実験法、検査法、観察法、調査法の基礎的な事柄を学習する。受講者は各自実験者として実験を行うだけではなく、実験参加者にもなり、各テーマ終了時にはグループ発表およびレポートの提出を行う。グループ学習を行うため、各人の協調性や責任感が要求される。対面授業で実施する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義と演習の両形式で授業を行う。講義では各テーマの内容や演習の進め方の概要について説明する。演習では数名ずつのグループごとに実験を進め、また実験結果についてプレゼンテーションを行う。実験のデータ取得は授業時間外に行われる場合がある。パソコンを使用するので毎回必ず持参すること。また、グループワークを行うので協調性や責任感が要求され、基本的に毎回出席することが求められる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	この授業の進め方について説明する。	□
第2回	錯視（１）概要解説、計画、課題作成	錯視の実験の背景や実験方法を理解し、課題を作成する。	□
第3回	錯視（２）実験	錯視の実験を実施する。	□
第4回	錯視（３）集計	錯視の実験の結果を集計する。	□
第5回	錯視（４）統計・分析	錯視の実験の結果の統計解析を行い、結果について分析する。	□
第6回	錯視（５）発表、レポート作成	錯視の実験の結果についてグループ発表を行う。レポート作成を行う。	□
第7回	空書（１）概要解説、計画	空書の実験の背景や実験方法を理解し、課題を作成する。	□
第8回	空書（２）実験	空書の実験を実施する。	□
第9回	空書（３）集計	空書の実験の結果を集計する。	□
第10回	空書（４）統計・分析	空書の実験の結果の統計解析を行い、結果について分析する。	□
第11回	空書（５）発表、レポート作成	空書の実験の結果についてグループ発表を行う。レポート作成を行う。	□
第12回	質問紙調査（１）概要解説、計画、実験	質問紙調査法についての概要を理解し、テーマを決定し、ウェブ上にアンケートを作成する。データ取得を行う。	□
第13回	質問紙調査（２）集計	アンケートの結果を集計する。	□
第14回	質問紙調査（３）統計・分析	アンケートの結果について統計を行い、結果について分析する。	□
第15回	質問紙調査（４）発表、レポート作成	アンケートの結果についてグループ発表を行う。レポート作成を行う。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業時間内に作業が終わらない場合には、授業時間外に行う必要がある。例えばデータ取得、集計・統計、文献調査、レポート作成、プレゼン準備などである。（２時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

プレゼンテーションのときに講評を行う他、レポートについて全般的な講評を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	問題意識を持った心理学的テーマで実験・調査を実施し、得られたデータから問題の解決策を探求できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

出席および授業貢献度を重視する。また、各テーマごとに提出するレポートやプレゼンテーション資料などによって総合的に評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	日本心理学会認定心理士資格認定委員会（編集） 『認定心理士資格準拠 実験・実習で学ぶ心理学の基礎』 金子書房	
2		
3		
4		
5		